

# 共済と保険

四十一年七月号目次

◇話題と人・下山一二氏・鹿野恵一氏

◇セラビア・(天)(城)(路)(の)(夕)(映)(え)

◇グラフ・伸長鈍化の生保事業

巻頭言・社会秩序からの視点……………(一〇)

点 決算 雑感……………藤野 格

又 養 心……………小林大助……………(一一)

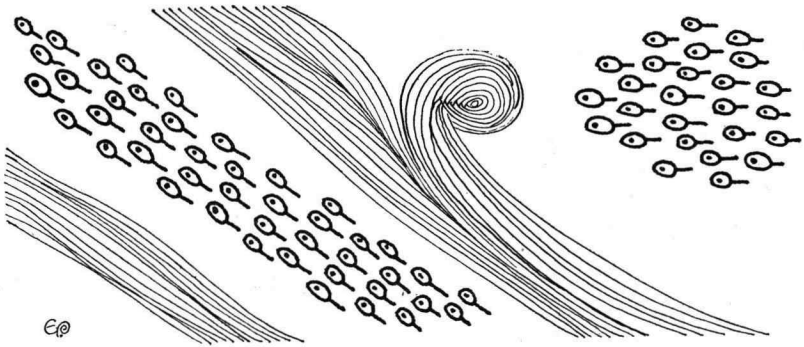
交 中元に思うこと……………寺井幸男

## 座談会

### 農村市場の変貌にどう対処するか(1)

秋山富次郎(山梨県共済連会長)	樋口 養助(穂積農協参事)
鈴木 俊彦( ) 専務)	中村 正善(一宮農協担当職員)
野田 春利(櫛形農協常务理事)	藤田 良邦(山梨県共済連広報担当)
大森 豊(山梨県共済連業務部長)	本会側
松田 侘治( ) 管理課長)	坂井 常務理事
	高橋 常務理事

……………(二〇)



©

現代社会保障論<sup>(4)</sup>

社会保障と労働運動……………岡部 寛之(三〇)

自治労の共済事業について……………(四〇)

〈入門講座〉

生命保険の基礎知識<sup>(15)</sup>……………土屋 清三(四六)

〔質疑〕 建物の用途変更の場合……………(五九)

過去五年間における

農協共済の業績を展望する……………(六〇)

共済保険研究会の第六回通常総会終る……………(六六)

共済・農協で自賠責共済実施・共済掛金率算定委員会自賠責掛金率など

審議・さんま漁獲共済の集中推進展開へ・茨城のさんま共済昨年実

績の大幅増・政省令等改正を加入実績へ反映・自民水産部会に漁災

小委の中間報告・全水共の火災共済規定の一部改正

生保・保険審議会第十二回機構部会ひらく・大蔵省四〇年度告反解除状況

を公表・住宅保険近くお目みえ・住友が全国六〇都市に救急車寄贈

損保・OEC D方式で損害保険を一三種目に分類・四一年度四月の新種保

険元受成績・四十年年度の住店舗総合保険の合計収保は二四一億円・

損保協会の地震保険広報活動

〔ブック・レビュー〕 労済連編第三号「共済と保険」……………(七六)

保険統計 (生保資産、損保資産、簡保年金資金、生保)……………(七八)

編集後記……………(八〇)

目次カット・全共連 印南博之